



動物公園 (若葉区)

## 第3回定例会のあらまし

平成6年第3回定例会が、9月5日から9月30日までの26日間にわたって開かれました。

この定例会では、平成5年度各会計決算および条例改正など47件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり認定・可決しました。

さらに、請願8件を審議したほか、各会派の代表質問が7名の議員により行われました。

なお、平成5年度各会計決算議案については、全議員で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査しました。

### 《予算関係》 一般会計補正予算

ごみの指定袋導入経費や新中央区役所の業務開始に伴う経費など、合わせて二十四億五千七百八十九万円を追加しました。これにより一般会計の予算総額は、三千四百八十八億八千八百八十八万円になりました。

### 《条例関係》 千葉市国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い、助産費を出産育児一時金に改め二十四万円から三十万円に引き上げるなど条例の一部を改正します。

### 《条例関係》 老人の医療費の助成に関する条例の一部改正

老人保健法の一部改正に準じて、助成の範囲から食事療養に係る費用を除くとともに、指定訪問看護が行われる場合の負担額について

### 可決した主な議案

## ごみの指定袋制を実施

事業系は今月・家庭系は来年1月より

定めるため、条例の一部を改正します。

千葉市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

千葉市立海浜病院の診療科目に心臓血管外科を加えるため、条例の一部を改正します。

千葉市公民館設置管理条例の一部改正

花見川区幕張本郷2丁目、幕張本郷公民館を設置するため条例の一部を改正します。

### 《町の区域及び名称の変更》

平成7年2月より、稲毛区作草部町の一部において、住居表示を実施します。

### 《工事請負契約》

児童相談施設等新築工事などを十九億二千八百十六万円で行います。

普田公民館改築工事を、五億四千二百三十三万円で行います。

仮称千葉市消防防災総合センター管理棟・宿舍棟新築工事を、八億一千五百七十六万円で行います。

市営住宅轟町第1団地建替事業第2工区の建築主体工事などを、二十八億六千三十二万円で行います。



**生活改善推進活動への助成事業と生活改善推進員の教育活動を実施し、その成果をあげているが、婦人の健康診査事業については実施していない。今後早期に、肥満、高血圧、骨密度測定、貧血など婦人の健康診査事業の実施をすべきと思ふが見解を伺う。**

**A** 厚生省は、本年度より従来の婦人の健康診査事業の検査項目に、肥満と骨密度測定を追加し、若くは中年層の低骨密度者(骨粗しょう症)の予備軍を早期に発見し、生活指導等予防策を講じるため、その内容の充実を図った。婦人の健康づくり、ねたきり予防という観点から、骨粗しょう症対策は大変重要であると認識している。そこで、骨密度測定も含め婦人の健康診査事業の実施に向けて、鋭意検討を進めたい。

**Q** 分別収集が不十分な地域への指導はどのようにしているのか。費用負担がどのくらいか。障害者などへの配慮はどのくらいか。事業所ごみの指導状況と指定袋の減量効果はどうか。導入に当たり住民説明会を行わずに導入するのはどうか。事業所に対する指導要綱を作るべきではないか。

**A** 分別収集が不十分な地域への指導は、指導員が巡回して行う。費用負担は、市が主体となる。障害者などへの配慮は、指定袋の減量効果は、導入に当たり住民説明会を行わずに導入するのはどうか。事業所に対する指導要綱を作るべきではないか。

**Q** 市場公債の発行条件は表面利率4.7%、10年満期である。引受シンジケート回は銀行27行、証券

**A** 市場公債の発行条件は表面利率4.7%、10年満期である。引受シンジケート回は銀行27行、証券

**Q** 93年度の老人保健マップによると、65歳以上の在宅福祉サービス年間利用日数は千葉市が69.7日、59都道府県・政令市の中で51位である。これをどう受けとめるか。また、毎年作っている「高齢者のあまじし」を65歳以上の高齢者世帯に全

**A** 93年度の老人保健マップによると、65歳以上の在宅福祉サービス年間利用日数は千葉市が69.7日、59都道府県・政令市の中で51位である。これをどう受けとめるか。また、毎年作っている「高齢者のあまじし」を65歳以上の高齢者世帯に全

**～市議会のしくみ⑥～**  
**決算議案の審議**

決算は、収入役によって出納閉鎖(5月31日)後3カ月以内(公営企業の決算は管理者によって事業年度終了後2カ月以内)に作成され、証書類などとあわせて市長に提出されます。市長は、監査委員の意見を付して次の通常予算(新年度予算)を審議する会議までに決算を提出し、認定を受けなければなりません。

本市議会は、決算を第3回定例会(9月)で審議しますが、決算の重要性から全議員が参加する決算審査特別委員会を設置し、財政運営の視点、適法性などの観点から詳細に議論して結論を出します。決算の採決までの流れは、本会議へ議案上程→決算審査特別委員会の設置・議案の付託→特別委員会分科会の設置(決算内容が広範囲なため2つの分科会を設置する)→特別委員会での総括説明(決算の概要説明)→分科会審査→特別委員会での分科会報告・意見表明・採決→本会議での特別委員長報告・討論・採決の順になっています。

決算の認定を受けた時、市長は知事に議決結果を報告し、その要領を住民に公表します。

**Q** 入院時食事療養費は、負担の公平という理由で老人だけが負担をさせられようとしている。一カ月三万円の高齢者の50%を超え、入院すると一七〇万円、入院給費当座六〇〇万円、一カ月約四万円がかり、支払うことができない。老人分も、乳幼児・障害者・母子家庭同様に、市が負担すべきかどうか。

**A** 老人保健法の基本理念である老人の医療に要する費用を公平に負担していただくとの趣旨を踏まえ、さらには、政令市の状況等を勘案し、重度の身体障害者、母子等の家庭、乳幼児医療費に係る食事療養費については助成することにしたが、老人への助成は行わない。

**Q** 千葉市は市場公債発行を本年度より発行するが、発行条件とシンジケート回の構成、銀行等保証倍との発行条件の比較、次年度以降の発行額と考え方について伺う。

**A** 千葉市は市場公債発行を本年度より発行するが、発行条件とシンジケート回の構成、銀行等保証倍との発行条件の比較、次年度以降の発行額と考え方について伺う。

**Q** 公共下水道は快適な市民生活をおくる上で必要不可欠の都市基盤施設である。そこで、市街地調整区域を対象にした特定環境保全公共下水道の事業着手に向けて、関係各官との協議状況、対象区域とスケジュールについて伺う。

**A** 公共下水道は快適な市民生活をおくる上で必要不可欠の都市基盤施設である。そこで、市街地調整区域を対象にした特定環境保全公共下水道の事業着手に向けて、関係各官との協議状況、対象区域とスケジュールについて伺う。

**Q** 市民に向けてエイズに対する正確な情報をどのように提供するの。また、不安な気持ちで訪れる人に対する窓口の対応とカウンセリング体制、エイズ治療にいたる拠点病院の選定について伺う。

**A** 市民に向けてエイズに対する正確な情報をどのように提供するの。また、不安な気持ちで訪れる人に対する窓口の対応とカウンセリング体制、エイズ治療にいたる拠点病院の選定について伺う。

**Q** 本市では、正しい知識の普及・啓発のため、各種パンフレットを保健所・区役所などに置くほか、ビデオテープの無料貸し出しなどを行っている。また、保健所では希望者に対して個室で専門家によるカウンセリングを実施するほか、検査希望者がお互いになわなびよう配慮している。県は拠点病院・県全体の広域的な観点から医療機関を選定し、年度内には指定する意向と聞いている。保健所の検査において、患者などと確認された人は症状に応じて市内の医療機関に紹介し、必要に応じて継続的にカウンセリングを実施している。なお、今後とも県とも連携を図り、医療の確保に努めている。

**A** 本市では、正しい知識の普及・啓発のため、各種パンフレットを保健所・区役所などに置くほか、ビデオテープの無料貸し出しなどを行っている。また、保健所では希望者に対して個室で専門家によるカウンセリングを実施するほか、検査希望者がお互いになわなびよう配慮している。県は拠点病院・県全体の広域的な観点から医療機関を選定し、年度内には指定する意向と聞いている。保健所の検査において、患者などと確認された人は症状に応じて市内の医療機関に紹介し、必要に応じて継続的にカウンセリングを実施している。なお、今後とも県とも連携を図り、医療の確保に努めている。



入院時の食事

**Q** ごみの不適正な排出地区には、早朝の排出指導、収集時のステッカーによる警告を実施し、未改善の時は、その自治会へ依頼を行う。処理料金を付加しないが、資源確保を目的にしないから、資源確保は認識していない。社会的弱者への配慮は、無料配布する袋の排出結果を見て対応策を協議したい。許可業者により収集している事業所は現在は4年度に比べて、47%増加した。ごみ減量は各種の施策の相乗効果により成果が現れてくるものとする。住民説明会は要請のある所には必要に応じて行うが、今回はPRを重点に実施していきたい。事業所ごみは要綱を制定し、指導・PRを行っているが、今後は減量指導マニュアルを作成し、事業所責任の徹底を目指したい。

**Q** 今夏の潜水を教訓として節水意識を持つことは大切であり、安定的な水源の確保と良質な水道水の供給は市民の生命財産を守るうえで不可欠である。水の安定確保と良質の飲料水確保に対する諸施策の取組みについて伺う。

**A** 今夏の潜水を教訓として節水意識を持つことは大切であり、安定的な水源の確保と良質な水道水の供給は市民の生命財産を守るうえで不可欠である。水の安定確保と良質の飲料水確保に対する諸施策の取組みについて伺う。

**Q** 千葉市は、国の婦人の健康づくり推進事業の3つの柱のうち、食生活

婦人の健康診査について

**Q** 第6次5か年計画の策定について

**A** 第6次5か年計画の策定に着手したと聞いている。そこで今後の千葉市をどのように展望し、次期5か年ほどの構想を取り組むか。また、第5次と第6次計画の連続性及び特徴並びに広域行政への取り組みを伺う。

**Q** 違法駐車は、交通渋滞や交通事故の誘発など様々な弊害をもたらしている。他の政令市では、既に違法駐車防止条例を制定し、違法駐車を解消している。千葉市はどうか。また、都心部における時間制駐車場の増設と既存駐車場の誘導案内システムを早期に整備する必要があると思ふが見解を伺う。

**A** 条例制定は大変意義があると思ふ。現在関係機関と協議を重ねている。都心部における時間制駐車場の増設は、民間駐車場の整備を適切に誘導するほか、市公的空間の地下等を活用した整備を進めていく必要がある。駐車案内システムについては、できるだけ早く導入したいと考えているが、今年度は基本設計と駐車場設置者へ



蘇我臨海部

**Q** 蘇我臨海部整備基本計画策定にあたり、この地区に東京に偏在する各国大使館、領事館などを収容するワールド・エンバシー・タウンのほか世界の規模の娯楽施設を計画するなど大きな構想を持って新たな都心として位置づけ、国際都市千葉市にふさわしい地区整備をするよう提案が所見を伺う。

**A** 蘇我臨海部整備基本計画策定にあたり、この地区に東京に偏在する各国大使館、領事館などを収容するワールド・エンバシー・タウンのほか世界の規模の娯楽施設を計画するなど大きな構想を持って新たな都心として位置づけ、国際都市千葉市にふさわしい地区整備をするよう提案が所見を伺う。



新市庁舎

**Q** 市役所本庁舎は狭くて民間ビルを借り上げて対応しているが、分散による事務効率や市民サービスの低下は避けられず、新市庁舎建設の検討が求められている。そこで、現在までの調査検討、今後のスケジュール及び基金設置などの財政面の準備について伺う。

**A** 市役所本庁舎は狭くて民間ビルを借り上げて対応しているが、分散による事務効率や市民サービスの低下は避けられず、新市庁舎建設の検討が求められている。そこで、現在までの調査検討、今後のスケジュール及び基金設置などの財政面の準備について伺う。

# 代表質問から

9月13日(市民自由クラブ・市政会)、14日(新政クラブ・千葉市議会公明党・日本共産党千葉市議会議員団)、16日(日本社会党千葉市議会議員団・市民ネットワーク)の3日間にわたり、7会派の代表から市政運営などについて質問が行われました。

**Q** 違法駐車は、交通渋滞や交通事故の誘発など様々な弊害をもたらしている。他の政令市では、既に違法駐車防止条例を制定し、違法駐車を解消している。千葉市はどうか。また、都心部における時間制駐車場の増設と既存駐車場の誘導案内システムを早期に整備する必要があると思ふが見解を伺う。

**A** 条例制定は大変意義があると思ふ。現在関係機関と協議を重ねている。都心部における時間制駐車場の増設は、民間駐車場の整備を適切に誘導するほか、市公的空間の地下等を活用した整備を進めていく必要がある。駐車案内システムについては、できるだけ早く導入したいと考えているが、今年度は基本設計と駐車場設置者へ

**Q** 蘇我臨海部整備基本計画策定にあたり、この地区に東京に偏在する各国大使館、領事館などを収容するワールド・エンバシー・タウンのほか世界の規模の娯楽施設を計画するなど大きな構想を持って新たな都心として位置づけ、国際都市千葉市にふさわしい地区整備をするよう提案が所見を伺う。

**A** 蘇我臨海部整備基本計画策定にあたり、この地区に東京に偏在する各国大使館、領事館などを収容するワールド・エンバシー・タウンのほか世界の規模の娯楽施設を計画するなど大きな構想を持って新たな都心として位置づけ、国際都市千葉市にふさわしい地区整備をするよう提案が所見を伺う。

**Q** 蘇我臨海部整備基本計画策定にあたり、この地区に東京に偏在する各国大使館、領事館などを収容するワールド・エンバシー・タウンのほか世界の規模の娯楽施設を計画するなど大きな構想を持って新たな都心として位置づけ、国際都市千葉市にふさわしい地区整備をするよう提案が所見を伺う。

**A** 蘇我臨海部整備基本計画策定にあたり、この地区に東京に偏在する各国大使館、領事館などを収容するワールド・エンバシー・タウンのほか世界の規模の娯楽施設を計画するなど大きな構想を持って新たな都心として位置づけ、国際都市千葉市にふさわしい地区整備をするよう提案が所見を伺う。

**Q** 市役所本庁舎は狭くて民間ビルを借り上げて対応しているが、分散による事務効率や市民サービスの低下は避けられず、新市庁舎建設の検討が求められている。そこで、現在までの調査検討、今後のスケジュール及び基金設置などの財政面の準備について伺う。

**A** 市役所本庁舎は狭くて民間ビルを借り上げて対応しているが、分散による事務効率や市民サービスの低下は避けられず、新市庁舎建設の検討が求められている。そこで、現在までの調査検討、今後のスケジュール及び基金設置などの財政面の準備について伺う。

**Q** 千葉市は、国の婦人の健康づくり推進事業の3つの柱のうち、食生活

**A** 千葉市は、国の婦人の健康づくり推進事業の3つの柱のうち、食生活

# 委員会審査から

## 常任委員会

9月9日及び29日に開かれ、議案26件、請願8件、陳情6件を審査しました。

その結果、全議案を可決し、請願・陳情は、採択送付3件、不採択8件、継続審査3件となりました。

### 総務委員会

(所管)総務局、企画調整局、財政局など

一般会計補正予算など議案2件、請願1件を審査し、国におけるゴールドプランと新ゴールドプランの財政的な裏付けなどについて、質問がありました。

▼千葉市発注の公共工事に関する請願 **不採択**

### 民生教育委員会

(所管)市民生活局、教育委員会  
公民館設置管理条例の一部改正、児童相談施設等新築工事請負契約など議案14件、請願3件を審査



委員会審査風景

査し、児童相談施設について、杭打ち工事の工法及び地下水脈への影響、電波障害や工事の安全対策に対する市当局の対応などについて、質問がありました。

▼老人医療の入院給食助成に関する請願 **不採択**

▼美浜区高浜に建設予定の児童相談施設の設計変更を求める請願 **不採択**

▼乳幼児医療費の無料化についての請願 **不採択**

▼環境消防委員会  
(所管)環境衛生局、清掃局、消防局、水道局  
一般会計補正予算、仮称千葉市消防防災総合センター管理棟・宿舍棟新築工事請負契約など議案8件、請願2件、陳情2件を審査し、消防防災総合センターの今後の整備予定と、施設の市民利用の考え方などについて、質問がありました。

▼骨粗しょう症予防のために健診体制の充実を求める請願 **不採択**

▼ゴミ指定袋の導入に反対する請願 **不採択**

▼公的骨髄バンク普及啓発の積極的な実施を求める陳情 **採択送付**

▼経済建設委員会  
(所管)経済振興局、建設局など  
市営住宅第1団地建替事業第2工区建築主体工事請負契約など議案4件、請願1件、陳情1件を審査し、第1団地建替事業について、他の政令市における建築費との比較、市営住宅の今後のあり方などについて、質問がありました。

▼「自治体住宅相談窓口」の拡充を求める請願 **不採択**

▼仮称井上マンション建設計画中止に関する陳情 **不採択**

なお、10月12日にも開かれ請願1件を審査しました。



▲児童相談施設完成予想図(美浜区高浜)



仮称千葉市消防防災総合センター(緑区平川町)

### 都市下水道委員会

(所管)都市局、下水道局

都市計画土地地区画整理事業特別会計補正予算など、議案2件、請願1件、陳情3件を審査し、検見川稲毛区画整理地区内に点在する空地の処分数と整地する際の工夫などについて、質問がありました。

▼都川上流の水害に伴う請願 **採択送付**

▼JR内房線浜野駅橋上化の早期実現を求める陳情 **採択送付**

## 特別委員会

廃棄物処理問題対策特別委員会

8月22日に開かれ、清掃行政の今後の課題や指定袋などについて協議しました。

また、10月21日にも開かれ、事業系ごみの減量、資源化施策などについて協議しました。

大都市税財政制度調査特別委員会  
7月11日と9月2日に開かれ、平成7年度国家予算に関する要望や大都市財政の実態に即応する財

源の拡充について、政令市共通の要望などを協議しました。  
また、10月4日及び20日にも開かれ、千葉市の平成7年度国家予算編成に関する重点要望について協議しました。

## 決算審査特別委員会

平成5年度一般会計及び特別会計決算議案を審査するため、9月8日に、全議員で構成する決算審査特別委員会(2分科会)を設置し、延べ9日間にわたり審査しました。

千・葉・市・の・木  
ケヤキ



また、決算議案や市政に関する総括質問が10名の議員により行われました。

委員 長 松戸 敏雄  
副委員長 長 中野 弘  
第1分科会 主査 前沢 勝之  
同 副主査 蟹江 将生  
第2分科会 主査 大田 典克  
同 副主査 石橋 毅

9月29日の決算審査特別委員会では、2分科会の審査概要について報告が行われ、採決の結果、各会計決算を認定しました。

なお、次の9項目の指摘要望事項は、決算審査特別委員会で市長に要望したものです。

●ごみの適正排出の徹底やリサイクル意識の高揚を図り、廃棄物適正化推進員制度のより一層の活用を図ること。  
●中小企業の振興育成を図るため、資金融資制度のさらなる充実や創意工夫を生かした活性化策を講じること。  
●交通需要の増大に対応するため、公共交通機関の整備充実や都市計画道路網の整備推進に努めること。  
●動物公園入場者数の増加を図るため、経営のより一層の充実を努めること。  
●高齢者や障害者に優しい歩道の整備を図るため、段差の切り下げや障害物の除去を推進するとともに、道路拡幅等による歩道の確保にも努力すること。

●高齢化、国際化等の社会情勢に対応できる救急体制を確立するため、消防職員の資質向上や消防力のより一層の充実を努めること。  
●CAIシステムを活用した教育内容の充実と、コンピュータによる授業を実践する上での指導・研修体制の向上に努めること。

## 総括質問

主な質問項目

- 平和施策について
- よりよい市民サービスのために
- 交通安全対策について
- 老人福祉対策について
- 保育行政について
- 北部図書館の改築について
- EM(有効微生物群)について
- 硝酸性窒素による地下水汚染と対応について
- 消防行政について
- 都市計画について

## 傍聴のご案内

平成6年第4回定例会は11月29日から開会する予定です。  
本会議は、原則として公開していますので、どなたでも傍聴することが可能です。

傍聴される方は、本会議の当日、議事堂棟1階の受付で、手続きをお願いします。

## お知らせコーナー

### 点字版とテープ版の配布

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため、「ちば市議会だより」の点字版とテープ版を発行しています。  
配布を希望される方は、ご連絡ください。

## 編集後記



表紙に掲載した「動物公園」は若葉区にあり「動物園」とのふれあい「をテーマに、遊戯施設のドリムワールドをあわせもつ自然的地形を活かした総合公園です。動物を見ながら園内を散策するのもいいのですが、こども動物園でうさぎなどの動物をこわこわと抱く子供、それを見ている家族やティーカップに乗っている若い2人連れの和気あいあいとした様子などを眺めているのもいいものですね。皆さんもこの季節いろいろな楽しみ方を探してみたいかがですか。

今回は、第3回定例会を中心に掲載しましたが、ご意見などがありましたらお聞かせください。

「ちば市議会だより」発行委員会  
問い合わせ先 議会事務局調査課  
☎245・5472